

ウェルビーイング宣言

暮らしやすいコミュニティをつくるための公園の役割



はじめに

はじめに

私たちの暮らす世界は、制御しきれない都市化、加速する気候変動、健康格差の拡大、生物多様性の減少、精神的な困難を抱える人々の増加、非感染性疾患の拡大などに大きな影響を受けています。この度のコロナ禍は世界中の都市において公園と自然が果たす重要な役割に注目を集めるきっかけとなっています。

都市はこれらの大きな困難に直面する一方で、希望もあります。「都市のリヴァリティ（暮らしやすさ）」や「アクティブ・シティ（運動を奨励する都市）」や国連の持続可能な開発目標SDGsなどのより持続的な発展への関心の高まりとともに、多様な都市緑地への投資の有益性が客観的なデータで明らかにされ、その重要性が学術界にも一般社会にも理解されつつあります。都市の公園と生態系（動植物相を支える森林や水系や様々な緑地）は、社会経済的・環境的・身体的・心理的・精神的な健康とウェルビーイングを支える基盤となります。

都市生活における自然の重要性は医学的研究によって立証されています。そのひとつに公園とオープンスペースを利用することで得られる「ネイチャー・フィックス（自然のもたらす治癒効果）」があります。公園やオープンスペースは私たちに運動の場をもたらしたり、感情的・心理的・精神的なバランスをもたらすことでストレスの軽減と心身の健康を促進し、より人間的な生活環境を整えることができます。

世界を覆ったコロナ禍が明らかにしたのは、都市住民が35億人から70億人へと倍増するこれから40年の間に、私たちが国家を超えたコミュニティとしてなすべきことがまだ数多くあるということでした。

本宣言は、都市におけるコミュニティと住民のウェルビーイングの向上に公園が果たす主要な役割の枠組みを伝えるものです。公園はスポーツとレクリエーション、健康とウェルビーイング、コミュニティの集い、より豊かな生物多様性、そして、環境と生態系の持続可能性のための様々な機会を提供し、暮らしの場への愛着と文化的アイデンティティを創出します。



ウェルビーイングとは

ウェルビーイングには多様で幅広い定義があり、それらは社会と個人の生活の質に影響を及ぼす様々な要因を包括しています。ウェルビーイングの根底にある考え方は、私たちがひとりの人間として、コミュニティの一員として、そして、暮らしの場をつくるものとして、目的意識を持ち、平穏を保ち、生活に充実した意味を見出し、豊かさを追求することです。

この30年間で経済的成長（GDP）だけが国家の発展の指標ではないという考えが各国政府に浸透し、ウェルビーイングという概念が広まりました。今日では、ベルギー、エクアドル、フィンランド、ドイツ、日本、スコットランド、スロヴェニア、ウェールズ、さらに近年ではニュージーランドとオーストラリア首都特別地域（ACT）といった実に多様な地域で、ウェルビーイングを追求するためのモデルが展開しています。

ウェルビーイングの本質をつかむためには、私たちはより広い視野に立ち、生活の質を向上させる様々な要因に目を向ける必要があります。そして、それらを未来の世代のために維持しながら改善し、コミュニティの誰もが生活のあらゆる局面でウェルビーイング向上の恩恵を受けるために何ができるかを考えなければなりません。

World Urban Parksは、ニュージーランドとオーストラリア首都特別地域が近年導入した試みを、ウェルビーイングのすべての領域において都市公園が果たす主要な役割を概観するためのプラットフォームとして採用しています。

10-20-30 すべての人のための公園

10-20-30 すべての人のための公園

都市にとって疫病は、街のかたちを変え、より多くの緑地をもたらしてきたものでした。ニューヨーク、ロンドン、パリ、メルボルンといった世界で最も知られた都市の風景は、19世紀のコレラの流行によりかたちづくられたものです。

今日のコロナ禍は地球を覆う不平等を衝撃的なまでに明らかにしました。良質な公園やレクリエーションのための空間へのアクセスは平等には与えられておらず、それぞれのコミュニティにおけるウェルビーイングにも差がありました。私たちが取り組まなければならない問題には、公園の安全をめぐる格差、様々な人種や低所得層や教育機会に恵まれなかった人々の公園利用を制限する入園料、不適切な公園管理、有色人種や低所得層が住む地域における公園の面積不足、低所得層や有色人種のコミュニティの公園利用の低迷傾向などがあります。

World Urban Parksは公園とオープンスペースは地域に密着したものであるべきだと考えています。身近にある公園はより多くの要求に応え、より多くの機会を提供し、より豊かなコミュニティのつながりと仲間意識を創出しなければならないと私たちは考えています。

- ・誰もが徒歩10分圏内に安全に利用できる公園をつくることを目指す。
- ・すべての公園において、自由な遊びと、自然とのふれあいと、世代を超えたウェルビーイングを実現するとともに、誰もが徒歩20分圏内で生活のためのすべての基本的ニーズを満たせる暮らしを目指す。
- ・現存する都市と、新たなコミュニティのための計画と実践において、2030年までに世界中でこの目標を実現することを目指す。

このウェルビーイング宣言は、住みやすいコミュニティをつくるための公園の役割を定めるものです。

本宣言は、世界中で推進される10-20-30キャンペーンの根幹を支えるものであるとともに、健やかな都市とコミュニティのウェルビーイングにとって公園が重要なインフラストラクチャーであることを示す主要な根拠となります。

ウェルビーイング一覧表

	概要	定義 ¹	エビデンス
アクセスとつながり		行きたい場所へと自由に移動することができ、必要なサービスにアクセスできること	公園は都市のアクティブ・トラベル（身体活動をともなう移動）にとって欠かせないものです。綿密につながりあう小路（path）と安全な（とりわけ未舗装の）自転車専用道路は目的地への移動距離を短縮し、車の利用を削減し、徒歩や自転車でのアクティブ・トラベルを推進します。トレイルのネットワークをもった公園は、運動も含めた様々なレクリエーションを推進する重要な役割を担います。さらには、都市全体のネットワークとつながるようにうまく設計された公園はウェルビーイングを支えるものとなり、移動や生活における身体活動を促すだけでなく、経済的負担が低く環境にも配慮した移動手段を提供することができます。 アクティブ・トラベルには様々な健康上の利点と社会的な効用があります。徒歩や自転車で公園に訪れることは公園内でも身体活動をともなうレクリエーションを行う刺激となり、潜在的には総運動量をさらに増やすことができます。
経済		都市の経済において公園をともに活用すること	公園は都市において大規模な国際的イベントや屋外の催しを行うための場所となります。また、地域コミュニティのイベントやプログラムを可能にする場でもあります。こうした活動により公園は支出を促し、経済効果を創出することができます。 良質な公園は、資産価値と固定資産税を向上させ、民間投資を促し、社会インフラのコストを軽減し、ヘルスケア費用を抑制し、気候変動による災害を緩和することができます。
教育と生涯学習		人生のすべての段階において必要なスキルと教育を得ることができること	公園は教育と生涯学習の基盤となります。公園は都市の子供たちに数々の恩恵をもたらすだけでなく、子供の成長に欠かせない要素であることが立証されています。すべての年齢層にとって、公園は環境や気候変動やレジリエンスなどについて学ぶための理想的な教育環境をもたらします。

¹ オーストラリア首都特別地域（ACT）による「ウェルビーイング・フレームワーク」（2020）に準拠 - Treasury and Economic Development Directorate, ACT Government

	概要	定義	エビデンス
環境と気候		現在と未来にわたり、すべての生命を支える環境をつくること	公園は直接的にも間接的にも生態系の働きに影響し、それによってウェルビーイングにも影響を及ぼします。公園が人々の暮らしにもたらす恩恵としての生態系サービスには、好ましい気候の維持、冷却効果、騒音の軽減、炭素と温室効果ガスの排出削減、大気の質の改善、健康な土壌の保全、防風などがあります。 総合的にいえば、公園が環境にもたらす恩恵と、人々の健康上の便益と、都市全体のウェルビーイングのあいだには正の相関がみられます。
心身の健康		健康を保つことができ、適切なケアのための支援を受けられること	公園は重要な公共財産です。公園は基礎疾患の苦痛を和らげ、心身の健康のための様々な恩恵を提供することでウェルビーイングを向上させます。こうした恩恵には、精神状態の改善、ウェルネスの向上、ストレスの軽減、集中力の強化、レジリエンスの増進、健康をめぐる生活の質の向上、心身の回復、心拍数の安定、コルチゾール値の低下、高血圧の緩和、寿命の伸長などが含まれます。 公園はさらに身体を動かすレクリエーションや移動を促進し、心身の健康によい影響を与えることができます。
政府と組織		発言権を持ち、政治に意見を反映させ、よりよい未来のために協働すること	公園は国民生活において最も民主的な空間といえます。公園は開かれた集いの場所であり、すべての人に恩恵をもたらすことを使命としています。公園は隣人との新たな出会いの場であり、人々のあいだの壁を崩し、共通の意見を育むことを助けます。公園は遊びや散歩、サイクリング、静かな時間、ピクニック、さらには市民的な抵抗の場となります。公園は地域住民の意見を反映したものであるべきです。 コミュニティの全世代が公園の計画と再整備に参加することで、公園利用と公園での活動量が増加することが実証されています。公園の（再）整備への住民参加はウェルビーイングに二重の恩恵をもたらします。まず、住人たちは自分たちの意見や観点が行政に尊重されているという感覚を強く持つことができます。そして、こうした信頼が公園の利用頻度と住民の活動量の増加を促すこととなります。

	概要	定義	エビデンス
住宅供給とホーム		「ホーム」といえる場所を持つこと	公園は良質な住宅供給に欠かすことのできないものです。とりわけ生活空間の限られた高密度の都市コミュニティでは、公園はリビングルームやビジネスの場、フィットネス・センター、あるいは育児施設としての役割といった数々の目的を担う公共空間となります。 公園は、社会的なつながり、レクリエーション、心身の調和、自然とのふれあいの場となり、これらすべてが健康とウェルビーイングを支えます。公園は人々が「ホーム」と呼べる場所を求めるときにしばしば重要な条件として考慮されるものであり、より良質な住まいの実現にとって欠かせないアメニティです。
生活水準		豊かに生きるための経済的なリソースを持つこと	公園は都市の暮らしやすさを定めます。住みやすい場所の筆頭に挙げられる世界都市の多くが広域的で本格的な公園系統を持っていることはよく知られた事実です。一定の生活水準を保った健康な都市と人々と社会をつくるうえで、公園とオープンスペースと都市の自然がかけがえのない役割を担うことは、客観的な根拠によって明らかにされています。また、自分用の緑地を持たない住民にとって、公共の公園はよりいっそう価値のあるものとなります。
アイデンティティと仲間意識		アイデンティティを表現し、仲間意識を育て、全面的に社会参加できること	公園はその都市に住む人々の歴史というプライドを定めます。公園は都市の誇りと名声を生みだし、その都市のアイデンティティを伸展させるものとなります。安全で利用しやすく公正に配置された都市の自然と、インクルーシブなビジョンを推進する公園がある都市では、より確かな一体感が社会を支え、住民はより強いアイデンティティの感覚とコミュニティとのつながりを持つことができます。 公園は様々な文化的背景を持つ人々がつながり、それぞれの文化にお互い触れあうことができる場所です。 また、公園は歴史を記念するモニュメントの設置や式典の開催のための場所にもなります。このように公園は都市の性質を明らかにし、そのアイデンティティを表現することができます。

	概要	定義	エビデンス
安全性		安心であり、安全であること	適切に設計され、管理され、積極的に活用される公園は、暴力事件や犯罪や家庭内暴力の数を減らし、市民が安全に暮らせる社会を保つための重要な役割を果たすことができます。 様々な立場の利用者を引きつけつつ、利用増加にも対応しうるように適切に設計された良質な公園は、「利用者が多いことで得られる安全性」を来園者の安心感にむすびつけることができます。また、車道と交差する小路をもつ車道沿いの公園は、人々が徒歩や自転車で目的地に向かうための安全な代替的交通手段を提供することができます。
社会的つながり		家族、友人、コミュニティとつながること	公園はどんなときでも社会的なつながりのための場所を提供します。公園は「みんなが使える裏庭」として、社会的なつながりとシビック・プライドを育むための触媒となります。公園で地域のスポーツチームが試合を行うことで、様々なコミュニティをひとつにすることができます。今日、世界中で社会的な孤立と孤独が増え、人々の精神的健康とウェルビーイングに重大な影響を及ぼしています。世代や心身の機能のちがいが、多彩な出自などのちがいを超えて、公園はすべての人々が一堂に会する様々な場所を提供します。
時間の使い方		豊かに生きるための時間をもつこと	公園は忙しい都会のスケジュールを離れて一息つくことができる場所です。公園は静かに腰を下ろしたり、ゆっくりと散歩したり、自然の落ち着いたリズムを観察するための場所をもたらしています。 利用者のことをよく考えて設計され、周辺の小路ともつながり、自転車専用道路を含めたアクティブ・トラベルの回廊の一部となる公園は、身体活動をともなう移動を促進させることができます。アクティブ・トラベルは生活と移動における身体活動をうまく組み合わせた合理的な時間の使い方につながります。それは結果として個人の自由時間を増やすこととなり、ウェルビーイング向上を促します。

WORLD URBAN PARKSについて



World Urban Parks は、都市公園を守り、整備し、改善することの重要性を積極的に発信することに取り組んでいます。私たち公園関係者がひとつのセクターとして直面する課題に取り組むためのツールとサポートをメンバーに提供し、創造的なイノベーションを起こすための機会を促進します。

私たちのミッション

World Urban Parksの使命は、世界各地で都市公園、オープンスペース及びレクリエーションの整備や効果的な管理、利用を促進・支援し、自然と結びついた健康なコミュニティづくりに欠かせない役割を果たすことです。

私たちのビジョン

私たちは、人々が質の高い公園、オープンスペース及びレクリエーションに価値を認め、簡単にアクセスできる世界の実現を目指します。

このビジョンはWorld Urban Parksの見解であり、組織に属するメンバーや提携する組織のすべての立場を代表するものではありません。

ウェブサイト

www.worldurbanparks.org

先住民族の土地について

World Urban Parksは、それぞれの歴史と土地との深いつながりを持つ世界中のすべての先住民族とファースト・ネーションの先人達について、過去、現在、そして、近い未来とさらにその先の未来において、敬意を表します。私たちは先住民族たちが今日まで継承してきた文化と、これらの人々が都市生活に授ける恩恵を尊重するとともに、すべての世界都市が同様の認識を持つことを奨励します。私たちは和解と協働の精神に立ち、先住民族のコミュニティとのパートナーシップを前進させるために尽力します。

文化的権利について

World Urban Parksは、文化的・宗教的・言語的な多様性の価値を尊重するとともに、都市の内部において私たちの支援を必要とする立場の弱い様々なコミュニティがあることを認識しています。私たちは、特定の文化的・宗教的・人種的・言語的な背景を持つ人々のすべてが、権利を奪われることなく、公園と自然の恩恵に公平に与えるよう尽力します。